

東建パブリニユース

平成28年10月28日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載

平成28年10月18日 住宅新報 P. 16

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

東建コーポ

名古屋・栄に高級賃貸住宅



東建コーポレーション（左写真）は10月5日、自社物件として2棟目となる高級賃貸マンション「栄タワーヒルズ」（写真左）を名古屋市中区栄で着工すると発表した。完成は19年2月の予定。同物件は地上28階・地下1階建て、フィットネスや屋上庭園を設けた5階から上層階を総戸数156戸のホテル型高層賃貸マンションとする。5階から27階までの賃貸ゾーンは、全5グレードの価格設定とする。最上級グレードとなる「スイートプレミアム」を設け、月額賃料は約160万円に設定する予定。外資系企業の役員などの入居を見込んでいる。また、28階最上階には屋上展望デッキも設ける。

左写真（写真）は名古屋市内で開いた発表会見で、「名古屋市内における高級賃貸マンションのブランドイメージを高めていきた」とおける高級賃貸マンションのブランドイメージを高めていきた

併せて、地域社会の発展と繁栄に少しでも寄与できれば」と語り、3年後の完成に期待を込めた。

階層別に見ると、1階から4階までは同社の本社部門（社長室企画部、ウェブ制作部）をはじめ、賃貸仲介のホームメイトや東建トラベルの店舗、住宅設備のナスラックのショールームなどグループ企業が入居する予定。中でも、2階に設ける「刀剣コレクションホール」は、「東建」と「刀剣」、同じ読み仮名「とうけん」にちなんで設けられた日本刀の展示博物館。左右田社長が長年収集してきた名刀のうち約60振りと鎧などを常設展示する。入居者以外でも無料入館できる。

最高賃料は月額160万円

▲平成28年10月18日 住宅新報 P. 16

以上